



# 文京区議会だより

第221号

令和8年(2026年)1月25日発行 編集・発行 文京区議会 〒112-8555 東京都文京区春日1-16-21 電話 03-3812-7111(区役所代表) 03-5803-1312(区議会)

文京区議会ホームページアドレス <https://www.city.bunkyo.lg.jp/kugikai>

私たちは、いま議会改革に取り組んでいます

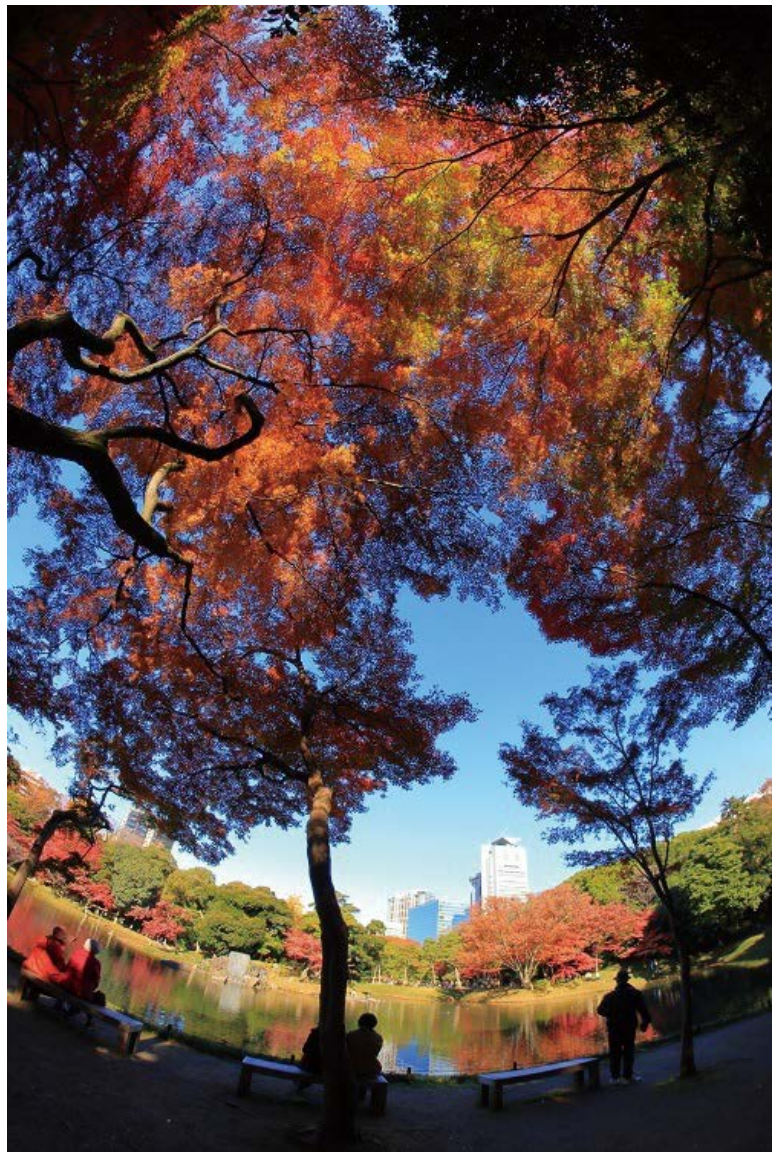


写真:「都会の静寂」(小石川後楽園)  
撮影:宇野 一郎さん  
第63回文京区観光写真コンクール入賞作品  
準特選 「文京区議会議長賞」

### 11月定例議会

議会期間 11月21日から12月15日までの25日間  
本会議第1日(11月21日)  
\*議員提出の1議案を可決しました。  
\*区長提出の15議案及び請願20件の審査を、それぞれ所管委員会に付託しました。  
\*石川県金沢市への議員の派遣を可決しました。  
本会議第2日(11月27日)  
\*代表質問(日本共産党、AGORA、公明党……3面掲載)  
……3面掲載

本会議第3日(11月28日)  
\*代表質問(区民が主役、文京子育て、市民……3面掲載)  
……3面掲載  
本会議第4日(12月1日)  
\*代表質問(自由民主党、自由民主党……3面掲載)  
\*区長提出の追加6議案の審査をそれぞれ所管委員会に付託し、委員会の決定により可決しました。  
12月2日・12月11日  
\*特別委員会、常任委員会等が開催され、議案等を審査しました。……(4面掲載)  
本会議第5日(12月15日)  
\*委員会提出の意見書1件を可決しました。  
\*区長提出の15議案を、付託委員会の決定により可決しました。  
\*区長提出の追加4議案の審査をそれぞれ所管委員会に付託し、委員会の決定により可決しました。

### 審議した案件

▽区長提出案件  
条例……17件(可決)  
事件……7件(可決)  
予算……1件(可決、表1)  
▽議員提出案件  
条例……1件(可決)

### 委員会提出案件

可決した意見書……1件  
◎固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書  
東京都知事宛て

### 議員提出案件

可決した条例……1件  
◎文京区議会個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例

## 令和7年度一般会計補正予算などを可決

11月定例議会では、一般会計補正予算や文京区乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準に関する条例の制定など、区長提出の合計25議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

また、議員提出議案の条例1件及び委員会提出の意見書1件を可決しました。

なお、議案に対する議決結果と各会派の賛否を2面に掲載しています。

令和7年11月定例議会 請願審査結果		
●採択となったもの		
付託委員会	受理番号	件名
総務区民	42	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する請願
	43	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する請願
●不採択となったもの		
付託委員会	受理番号	件名
総務区民	44	場外馬券売り場(後楽園オフト)の撤去を求める請願
	45	ゲノム編集食品の表示の義務化を求める請願
	46	「文の京」で人身取引の疑いかけられる事件の発生を防ぐため、これまで以上に区民への啓発強化を求める請願
	47	全職員対象にエンゲージメント調査を実施し、それに基づき全職員のエンゲージメント力向上に取り組むことを求める請願
	48	議員選出監査委員を廃止した自治体の先事例を研究し、そのメリット・デメリットを検証し、区民と情報共有を求める請願
厚生	49	ワクチン接種による健康被害の救済を求める請願
	50	高齢単身者(いわゆる「高齢おひとりさま」)に対する支援の強化・充実を求める請願
	51	文京区においても「民泊」の規制強化を求める請願
建設	52	区民参画の充実・強化を通じて安心・安全を目指す「文の京」まちづくり基本条例(仮称)の検討に向けた研究を求める請願
	53	都市計画道路の整備に地元住民との対話・熟議を位置づけ「環状3号線」の区内延伸未整備区間は「廃止」を東京都に求める請願
文教	54	教員の多忙化を解消する為に教員を増やし、更なる少人数学級実現を求める請願
	55	オーガニック給食の実現を求める請願
	56	「小日向台町小学校改築計画を見直す」ことを求める請願
	57	一歩先行く自治体として、文京区において義務教育費及び関連教材費等の完全無償化を早期に実現することを求める請願
	58	文京区教育委員会の臨時会の会議録も会議規則に基づき作成し、区HPを通じて区民に公表することを求める請願
議会運営	59	竹早公園・小石川図書館の再整備の基本計画づくりなどの進捗状況を適宜適切に区民に知らせることを求める請願
	60	区議会の委員会において「請願」審議を深める仕組みを整えることを求める請願
	61	文京区議会議員の政務活動費の情報開示を進め、透明性を高めることを求める請願

### 審議した主な案件(要旨)

#### 区長提出案件

◎令和7年度文京区一般会計補正予算(第3回)

大塚4丁目の土地及び建物の取得に係る不動産鑑定に要する経費の予算を追加するものです。

#### ◎文京区乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準に関する条例

国の新制度「乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)」の実施に伴い、条例を新たに制定するものです。  
(関連記事4面)

※全ての議案は、2面に掲載しています。

#### 【表1】 令和7年度補正予算(11月) (単位:千円)

会計別	補正前の額	補正額	予算総額
一般会計(第3回)	168,073,715	2,584	168,076,299

- 次回の定例議会は、2月9日(月)から開かれる予定です。詳細な日程は、区報、ホームページ、区設掲示板等でお知らせします。
- 議案・委員会資料、請願は、ホームページでご覧になれます。



議案に対する議決結果と各会派の賛否

令和7年11月定例会

付託 委員会	議案 番号	件名	自 (9)	共 (5)	公 (4)	A (4)	区 (3)	維 (2)	永 (2)	市 (2)	子 (1)	結果
区長提出議案												
総務区民	38	文京区行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
	52	文京区長及び副区長給与条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	×	×	○	○	○	
	53	文京区教育委員会教育長の給与及び勤務に関する条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	×	×	○	○	○	
	54	文京区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	×	×	○	○	○	
	55	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	56	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
厚生	39	文京区指定障害児通所支援の事業等の人員、設備及び運営等の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	40	文京区指定障害児入所施設等の人員、設備及び運営等の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
文教	41	文京区児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	42	文京区乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準に関する条例	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
	43	文京区特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	44	文京区家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	45	文京区幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	46	文京区幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

○賛成 ×反対 ( )は、議長を除く出席議員数

		託会 委員 議案 番号		件 名		自 (9)	共 (5)	公 (4)	A (4)	区 (3)	維 (2)	永 (2)	市 (2)	子 (1)	結果	
区 長 提 出 議 案																
条 例	文 教	47	文京区一時保護施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例				○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
		48	文京区放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例				○	○	○	○	○	○	○	○		
		57	幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例				○	○	○	○	○	○	○	○		
予算	総務区民	37	令和7年度文京区一般会計補正予算				○	○	○	○	○	○	○	○		
事 件	総務区民	49	文京区男女平等センターの指定管理者の指定について				○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		50	文京区立アカデミー文京等の指定管理者の指定について				○	○	○	○	○	○	○	○		
		58	小石川運動場改修工事請負契約				○	○	○	○	○	○	○	○		
		59	文京シビックセンター25階旧レストラン改修工事請負契約				○	×	○	○	○	○	○	○		
		60	文京シビックセンター25階旧レストラン改修機械設備工事請負契約				○	×	○	○	○	○	○	○		
	建設	61	訴訟上の和解について				○ <sup>8</sup> × <sup>1</sup>	○	○	○	×	×	○	○	×	
	文教	51	文京区立千石児童館の指定管理者の指定について				○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 員 提 出 議 案																
条 例			議2	文京区議会個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例											可 決	
委 員 会 提 出 議 案																
意 見 書	総務区民	委1	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書											可 決		

自…自由民主党文京区議会、共…日本共産党文京区議会議員団、公…公明党文京区議団、A…政策チーム AGORA、区…区民が主役の会、維…文京区議会日本維新の会、永…文京永久の会、市…市民フォーラム、子…ぶんきょう子育て、ネット

文京オレンジデーキャンペーン

11月25日は、国連の定める「女性に対する暴力撤廃の国際デー」です。「女性に対する暴力撤廃キャンペーン」として、「世界をオレンジ色に(Orange the World)」を合言葉に、世界各地で街中をオレンジ色に染める呼びかけを行っています。オレンジは、暴力のない明るい未来を象徴するシンボルカラーです。

この趣旨に賛同し、令和7年11月25日、文京区が主催する文京オレンジデーキャンペーンに区議会議員が参加・協力し、啓発品の配布を行いました。



都市間交流～金沢市議会と防災対策で意見交換～

令和7年12月22日・23日に、議長、副議長、議会運営・常任・特別委員会委員長及び自由民主党・公明党・AGORA・区民が主役の幹事長が、友好交流都市協定を結んでいる金沢市を訪問しました。金沢市の防災対策について説明を受けた後、災害時のトイレ問題や能登半島地震発災時の金沢市議会の対応を伺うなど金沢市議会と意見交換を行うとともに、今後も一層の友好と交流を深めていくことを確認しました。

また、金沢卯辰山工芸工房や金沢未来のまち創造館など金沢市の取組を視察し、見識を深めました。



委員会視察

委員会の所管する課題の調査・研究のため、各常任委員会が先進自治体等を視察しました。

総務区民委員会 (10月29日・30日)

- 岡山県総社市「自治体DX推進の取組」
- 香川県香川郡直島町「アートを中心とした官民一体の観光開発や地域活性化の取組」



▲総社市役所



▲直島町役場

建設委員会 (10月28日・29日)

- 香川県丸亀市「市街地の再開発・まちづくり」
- 広島中央公園エリアマネジメント協議会「広島市中央公園のPark-PFI事業」



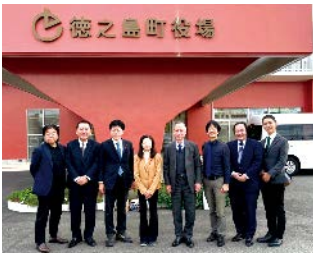
▲市民交流活動センターマルタス



▲広島市中央公園

厚生委員会 (10月27日～29日)

- 鹿児島県徳之島町「合計特殊出生率が1位となった母子保健・子育て支援施策」
- 熊本県「くまもとスマートライフプロジェクト」
- 障害者支援施設 愛隣館「障害者芸術活動 ArtBrut と施設の取組」
- 福岡市社会福祉協議会「終活サポート事業」



▲徳之島町役場



▲障害者支援施設 愛隣館

文教委員会 (11月11日・12日)

- 青森県黒石市「オーガニック給食」
- 青森県「三内丸山遺跡センター」
- 青森県八戸市「本のまち八戸(八戸ブックセンター)」
- 岩手県盛岡市「高校生議会、もりおか mirai おでかけミーティング」



▲三内丸山遺跡



▲八戸ブックセンター

右記のQRコードから各ホームページをご覧ください。

●インターネット議会中継



●議案等の議決結果



●請願の審議結果





# 代表質問



日本共産党  
石沢のりゆき

## 入居者家族の思いを

問 事業者が変更される特養ホーム千駄木の郷の入居者家族は、現職員の雇用維持で介護の安心継続を望んでいる。区長は真摯に受け止め、全力で責任を果たすべき。

## 民泊営業のルール拡充を

問 民泊営業は、週2日間に制限するとともに、新規開設時の説明会開催、建物入口への標識掲示を義務化、さらに、強化した規制の週及適用も検討するべきと考えるが、伺う。

区長 営業日数規制は、営業実態の確認や他自治体の取組を研究する。標識は、集合住宅では各居室掲示としているため、義務付ける考えはない。説明会は、法人事業者には要請している。週及適用は、財産権への影響から慎重に検討。



## 国際バカロレア機構について

問 首長の発想や人間関係で、特定内容の教員研修参加を募り、特定のカリキュラム開発を志向することは、教育の中立性を担保する教育委員会制度への重大な挑戦であり、首

て市民レベルの交流を行うことに大きな意義がある。文化・芸術、スポーツなどを含めた交流を求め、見解を伺う。

区長 日中友好交流都市中学生卓球交歓大会への共同参加等、北京市通州区と交流してきた。今後も様々な分野で草の根の交流を続け、区民の国際理解を促進していく。

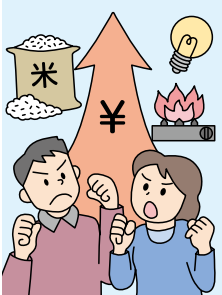


AGORA  
浅田 保雄

## 区民生活を支える予算を

問 物価高騰が区民生活を直撃する中、経済的困難を抱える家庭の状況把握と支援拡充をどのように進めていくのか、来年度の予算編成に向けての考え方を伺う。

区長 自立相談支援機関の窓口情報の幅広い周知のほか、関係機関と連携し状況把握の体制強化に取り組んでいる。事業拡充予定はないが、適切な予算編成を行っていく。



## 平和事業の一層の促進を

問 高齢化が進む被爆や戦争体験の伝承者の発掘や証言収集を行い、その体験を子どもたちが学ぶ機会を設定するなど、平和事業をさらに進めることを求め、見解を伺う。

区長 終戦80年事業で被爆者証言映像を制作し、区ホームページでも公開している。今後も平和事業で上映するなど、多くの方が視聴できるよう努め、新たな被爆・戦争証言の収集方法も研究していく。

## 市民レベルの自治体間交流を

問 日中間の政治状況が混乱している時こそ、自治体とし



公明党  
宮本 伸一

## 物価高騰への支援強化を

問 生活必需品などの物価上昇が続く中、区民の生活応援につながる施策の更なる強化が必要。区の見解を伺う。

区長 本区では、定額減税補足給付金や、介護保険サービス及び障害福祉サービス事業者等への光熱費補助に取り組んできた。今後も、国の物価高騰施策の動向を注視し、スピード感を持って区民の暮らしを守る取組を推進していく。

## 教育に係る費用の支援を

問 物価高騰の影響もあり、教材費、修学旅行費、指定用品、入学時の学用品などの教育に係る費用の負担感が大きいとの声がある。更なる支援の充実を図るべき。

教育長 物価高騰により、家庭の教育に係る費用の負担軽減は一層重要になる。限られた財源で最大限の効果が得られる支援策を検討していく。



## 地域美化に向けた条例制定

問 ごみ集積所のルール遵守から美化活動を行う区民への顕彰までを総括する条例を制

定し、区民の美化活動への意識向上及びきれいなまちづくりを推進してはと考えるが、区の見解は。

区長 ごみの適切な分別と排出、ポイ捨てや放置自転車の禁止など、様々な条例を制定している。総括的な条例制定の考えはないが、現行の条例を適切に運用し、引き続き地域美化活動の推進を図る。



区民が主役  
依田 翼

## バカロレア事業の展望

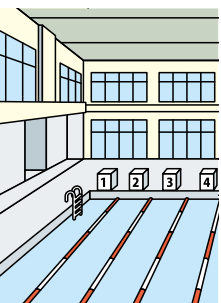
問 国際バカロレア事業に関し、来年度に向けて事業の枠組みが変わる可能性について、現状分かることを伺う。

教育長 本年実施のファシリテーターによる研修の進行、教員への支援が特に有用であった。適切なファシリテーターを配置する枠組みは有効と評価しており、国際バカロレア機構と協議を進める。

## 小中学校プールの共用を

問 建替後の千駄木小と文林中で方針が示された暖房を備えた共同使用の温水プールについて、猛暑対策や建築コスト削減のため、近隣小中学校のプール授業に通年で利用してはどうか。可能性を伺う。

教育長 総合的に検討を進めており、温水プールの設置は決定しておらず、複数校利用等も現時点で言えることはない。地域の方々の意見も踏まえ設備内容を検討していく。



## 小石川植物園への関与を

問 区内の代表的な緑地であ

り、貴重な観光資源である植物園の維持管理に区が協力する代わりに、区民向けサービスの拡充を求めているどうか。

区長 ごみの適切な分別と排出、ポイ捨てや放置自転車の禁止など、様々な条例を制定している。総括的な条例制定の考えはないが、現行の条例を適切に運用し、引き続き地域美化活動の推進を図る。



文京子育て  
たかはまなおき

## 視覚障害者のプール利用

問 視覚障害者が水泳を行う際にゴーグルのタイミングを知らせるために必要なタッピングバーについて、どのような経緯で、誰が危険と判断し、区のプールへの持ち込みを禁止したのか、理由を伺う。

区長 区と指定管理者が協議の上、利用者の安全確保の観点から、個人利用時間の持ち込みはご遠慮いただくよう説明した。合理的配慮の提供が求められていることを踏まえ、今後は適切に対応する。

## 学用品無償化の経費は

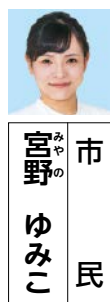
問 副教材や学習用具、校外学習等に係る費用について、無償化した場合、小・中学校でそれぞれいくらかかるか。

教育長 昨年度の副教材や学習用品、校外学習等に係る費用の平均額と児童・生徒数をもとに単純計算すると、小学校約2億9百万円、中学校約8千5百万円となるが、無償化に係る経費は、対象とする副教材等の範囲により異なるため、見込み額は示せない。

## 通報システムの実装を

問 区公式LINEの運用ツールを提供する会社は、自治体向けに公園、道路の不具

合通報システムを提供しているため、ぜひ実装を図っては。区長 区公式LINEからの通報受付は、国道や区道などの道路管理区分に応じた情報整理等に課題。通報状況や費用対効果等も踏まえ検討する。



市民  
宮野 ゆみこ

## ケアリーバーへの支援を

問 ケアリーバーが直面するリスクをどのように認識し、継続的な見守り・支援システムを構築しているか、伺う。

区長 困難に遭遇した際、身近な相談相手が少ないことで様々なリスクが生じる可能性があることと認識している。自立支援計画作成や相談支援等の取組を引き続き進めていく。

## ミドル期シングル世帯の孤独・孤立対策を

問 急増するミドル期シングル世帯の孤独・孤立対策において、男女差を考慮したアウトリーチや多様な主体による関わり場の創出する必要性について認識と方針を伺う。

区長 性別によるリスク認識等の受け止め方の違いは重要な視点と考えている。社協と連携し孤立を防ぐ環境づくり等、支援体制の整備を進める。

## 小日向台町小仮校舎へのスクールバス運行を

問 小日向台町小学校仮校舎への遠方からの通学に都バスや地下鉄などの公共交通機関を利用することは安全面・経済面から容認できない。区

責任でスクールバスを運行すべきと考えるが、方針を伺う。教育長 先行自治体の事例を参考に、徒歩や公共交通機関、スクールバス等、あらゆる交通手段について慎重に検討する。なお、仮校舎の設計はスクールバス運行も想定し検討していく。



自由民主党  
豪 一朗

## 湯島地区再開発の連携を

問 隣接する上野公園や不忍池は一年中観光客で賑わっている。湯島三丁目北東地区の再開発にあたり、管轄する東京都や台東区と連携し、上野公園からデッキで結び、観光客の動線を湯島に広げたいが、現在、区にこのような考えはあるか。湯島地区の観光客の増加は大歓迎であり、上野公園とより健全にバリアフリーで繋ぐことで、さらに賑わいがでると思うが、見解を伺う。

区長 当該地区の将来像の検討では、議員提案の計画はない。都市マスタープランにおいて近隣区との連携を図りながら検討することとしており、周辺区等からも人が訪れる魅力のあるまちづくりを目指し、バリアフリーについても配慮しながら、検討を進めていく。



## 学校改築にあわせた道路整備を

問 千駄木小等の一体的な改築にあたり、千駄木小と文林

中の境の区道について、当該地域が東京都の木密の整備地域に指定されているが、細街路拡幅対策案はないのか。

区長 千駄木五丁目では木密対策を進めている。道路の見直しを行うには、事業期間が長期に渡ることが想定されるため、学校改築にあわせた道路整備の考えはない。



自由民主党  
吉村 美紀

## 共同親権制度導入を含む民法改正についての周知を

問 民法改正について区民が内容を正確に理解し、「子ども」の最善の利益を考慮しているように周知啓発を行ってほしいが、区の見解を伺う。

区長 来年度4月の法施行に向けて、区民への広報活動を広げていく必要があると考えている。引き続き、離婚に不安や悩みを抱える父母や子どもとの相談窓口の充実を図るとともに、区ホームページ等で分かりやすい周知に努めていく。

## 介護サービス事業者への支援を

問 支援の対象をきめ細かく見極め、介護基盤が安定的に運用されるように検討してほしいが、区の見解を伺う。

区長 区では光熱費や食費に関する支援で、経営の安定化を促進し、利用者負担増加の抑制に努めてきた。引き続き適切な支援を検討していく。

## 教育費負担を軽減する施策の策定を

問 物価高騰を考慮して今まで以上に教育にかかる費用等の支援を実施していくべき。

教育長 物価高騰により各家庭における教育費用の負担軽減は一層重要。限られた財源の中で最大限の効果が得られる支援策を検討していく。



委員会活動

●は、報告内容、審査の過程で出された主な意見・要望です。

常任委員会

総務区民

12月1日 報告事項1件  
12月11日 報告事項5件  
12月15日

報告に対する主な意見等

●令和8年度重点施策について報告された。区内商店販売促進事業は、次年度に向けて課題を区商連と協議し、引き続き連携して進めること。災害時のトイレ対策は、家庭内の備蓄品点検等の啓発もあわせて推進すること。5歳児健診は、子育て家庭に寄り添った広報の仕方を検討すること。区制80周年事業は、祝賀行事だけでなく、区民が愛着を持つきっかけとなるような区民参画の事業も検討すること。

なお、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は、スピード感を持って区民のための施策に活用すること。



●文京区男女平等センター指定管理者候補者の選定結果について報告され、募集方法が非公募、指定期間が3年に変更されたことが議論された。指定管理者から改革プランが提出されていることを受け、区はチェック機能の強化に加え、指定管理者との意見交換等を積極的に行い、課題解決に向け、伴走型の支援体制

厚生

12月8日 報告事項2件

報告に対する主な意見等

●新型コロナウイルス等対策行動計画改定について報告された。都立駒込病院と新型コロナウイルスエンザ等の発生に備えた訓練を行っているが、顔の見える関係を構築していくためにも、他の区内医療機関との訓練の体制も整えること。

また、新型コロナウイルス感染症流行期間中に徹底されていた手洗い・うがいなどの感染対策を改めて各小中学校、幼稚園、保育園、障害者施設等に周知し、本計画の大きな目的である感染拡大抑制に努めること。



●男性HIVワクチン接種費用助成の変更について報告された。接種費用の全額補助範囲は4価ワクチンに加え、9価ワクチンも追加となるが、男性HIVワクチンに関する認知度が低いために、自身が対象者だと認識できない可能性がある。SNS等での制度説明だけでは当事者に届きにくいいため、性教育の一環とし

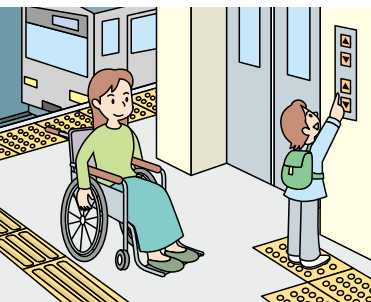
建設

12月10日 報告事項5件

報告に対する主な意見等

●文京区バリアフリー基本構想改定の素案について報告された。関係団体へのアンケート調査等を実施し、幅広い意見を反映させた点を評価する。

また、生活関連施設に福祉施設や小中学校が追加され、一層のバリアフリー化の拡充が期待される。一方、地下鉄駅のエレベーター増設の要望等も多いことから、関係機関への働きかけを強化すること。



●東京大学本郷キャンパス地区のまちづくり検討状況について、区民に開かれたキャンパスを掲げ、地域住民の活動を大学内に取り込む姿勢を高く評価する。地区計画にあたっては、歴史的建造物の保全と景観の配慮に努めること。また、高さ制限緩和を含む基本方針については、地域住民への丁寧な説明を行うこと。

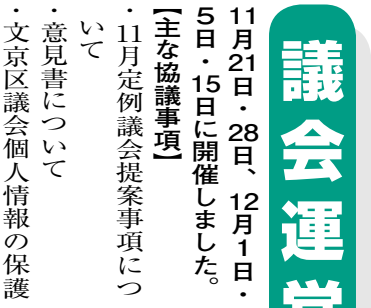
文教

12月1日

12月9日 報告事項5件

報告に対する主な意見等

●国の新制度である、保護者の就労状況等に関わらず未就園児が保育施設を利用できる「乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）」についても報告された。国の制度外となる満3歳以上の児童の利用について、現行のモデル事業では都の補助を活用し実施していることから、継続に向けて都と連携し取り組むこと。モデル事業の応募数からすると、国基準に基づく想定ニーズ量では待機児童が生じる可能性



・意見書について  
・文京区議会個人情報保護に関する条例の一部改正案について  
・文京区議会個人情報保護に関する条例等施行規程の一部改正案について  
・議員の派遣について  
・請願について  
・議会図書購入計画について  
・区議会だよりの発行について  
・区長の施政方針について

議会運営委員会

11月21日・28日、12月1日・5日・15日に開催しました。

【主な協議事項】

・11月定例会議会提案事項について

・意見書について

・文京区議会個人情報保護に関する条例の一部改正案について

・文京区議会個人情報保護に関する条例等施行規程の一部改正案について

・議員の派遣について

・請願について

・議会図書購入計画について

・区議会だよりの発行について

・区長の施政方針について

・区長の施政方針について

・区長の施政方針について

・区長の施政方針について

・区長の施政方針について

・区長の施政方針について

・区長の施政方針について

・区長の施政方針について

自治制度・地域振興調査

12月3日 報告事項3件

(1) 報告に対する主な意見等

●大塚四丁目障害者施設跡地に障害者グループホーム、短期入所施設に加え、病児・病後児保育施設を整備する方針が報告された。区西側に無かった病児・病後児保育施設の整備は、地域偏在解消につながるため高く評価する。今後も、利用状況に応じて、区西側へのさらなる整備を検討すること。

また、近隣の大塚病院等との連携により、質の高い保育の提供を行うこと。

今後の障害者施設の整備に当たっては、親と利用者双方の高齢化の課題に対応するため、高齢者と障害者が同じ施設でサービスを受けることのできる共生型サービスの施設整備について、先進的事例の研究を進めること。



●全国学力・学習状況調査の結果について報告された。全国と東京都の平均を上回っていることは評価するが、取りこぼしなく全体の底上げにつながるような、一人一人に目を向けたきめ細かい教育を行うこと。発達障害を持つ子どもが増えている現状を踏まえ、それぞれの特性に合った支援を行える体制を整えること。

議会運営委員会

・2月定例会議会の日程等について

・予算審査特別委員会について

・予算審査特別委員会について

・予算審査特別委員会について

・予算審査特別委員会について

・予算審査特別委員会について

・予算審査特別委員会について

・予算審査特別委員会について

・予算審査特別委員会について

・予算審査特別委員会について

・予算審査特別委員会について

・予算審査特別委員会について

・予算審査特別委員会について

・予算審査特別委員会について

・予算審査特別委員会について

・予算審査特別委員会について

・予算審査特別委員会について

・予算審査特別委員会について

災害対策調査

12月4日 報告事項2件

(1) 報告に対する主な意見等

●避難所での居住スペースの確保について、国際基準に準拠した各避難所での収容可能人数等の算定結果と、今後の対応について報告された。算定結果から、全ての避難者を33カ所の指定避難所に対応することは物理的に困難であり、二次的避難所の拡充がより重要となる。特に区内の大学・事業所等との協定締結を進めるとともに、地域の実情に応じた受入体制の構築及び具体的な二次的避難先について、事前周知すること。

また、在宅避難の推進について、紙・デジタル双方の媒体を活用して全世代に継続的な周知啓発を行うとともに、耐震改修の促進を図ること。

●地域コミュニティ内の防災拠点の役割等の調査・研究として、板橋区のハッピーロード大山商店街を視察した。空き店舗を活用して交流市町村の産直品を販売していた「とれたて村」の運営方法や店主が講師となり、専門知識等を無料でお客様に伝える「まちゼミ」等の先進的取組を学び、見識を深めた。

